



令和6年度 補助事業等実績報告書

令和7年4月25日

函館市長 大 泉 潤 様

	住所	函館市堀川町15番2号
補助事業者等	氏名または団体名	堀川町振興会
	および代表者氏名	会長 岩坂 秀也

補助事業等の名称 函館市商店街等持続化支援事業補助金（商業機能等強化事業）

令和6年11月20日函経商をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和7年3月29日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金500,000円

補助金等領収済額 金500,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補助事業等の収支決算書

収入の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
函館市補助金	500,000	500,000	500,000	500,000	0	0	
自己資金	286,000	286,000	287,925	287,925	1,925	1,925	
合 計	786,000	786,000	787,925	787,925	1,925	1,925	

支出の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
委託料	295,000	295,000	206,800	206,800	△88,200	△88,200	
備品購入費	320,000	320,000	330,000	330,000	10,000	10,000	
役務費	60,000	60,000	154,000	154,000	94,000	94,000	
需用費	111,000	111,000	97,125	97,125	△13,875	△13,875	
合 計	786,000	786,000	787,925	787,925	1,925	1,925	

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- （注）
1. この様式は，補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 項目は，詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は，申請の場合「千円」，実績報告の場合「円」とすること。
 4. 内訳には，金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業の効果分析報告書

補助事業区分	☐ 空き店舗等活用事業（ソフト事業）※該当する区分に ☒ ☒ 商業機能等強化事業												
実施事業概要	※本年度実施したすべての補助事業の内容を記載すること。 冬季の夜間は、非常に暗くなり来街者が少なくなることから、メインの通りとなる競輪場通りの街路灯にイルミネーションで装飾しライトアップし、来街の促進を行う。 実施日：12月2日（月）～2月28日（金） 時 間：17時00分～明るくなるまで ※一定の明るさになると自動で消灯する仕組み												
事業効果	※本年度実施事業が、どのような効果につながったのか具体的に記載すること。 ①イルミネーションを実施したことにより、堀川町振興会のPRに繋がったため、実施前と比べ会員が4件増加した。 <table border="0" data-bbox="359 1025 938 1205"> <thead> <tr> <th></th><th>実 施 前</th><th>実 施 後</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商店・企業関係</td><td>24 件</td><td>→ 24 件</td></tr> <tr> <td>個人</td><td>54 件</td><td>→ 58 件（4 件増加）</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>78 件</td><td>→ 82 件（4 件増加）</td></tr> </tbody> </table> ②来街者の増加 ・会員（企業）、協力店舗：22 件中、22 件が「非常に増えた」、「増えた」と回答 ・会員（個人）、町会：22 人中、22 人が「非常に増えた」、「増えた」と回答		実 施 前	実 施 後	商店・企業関係	24 件	→ 24 件	個人	54 件	→ 58 件（4 件増加）	合計	78 件	→ 82 件（4 件増加）
	実 施 前	実 施 後											
商店・企業関係	24 件	→ 24 件											
個人	54 件	→ 58 件（4 件増加）											
合計	78 件	→ 82 件（4 件増加）											
事業連携	※他団体との連携があれば団体名と具体的な連携内容を記載すること。 堀川町会と連携し、アンケートを実施した。												
改善点等	※本年度実施事業の課題と改善点・改善方法等を記載すること。 イルミネーションの実施により、堀川町振興会のPRに繋がり、新規会員を獲得できたが、会員店舗の満足する売上増加には繋がらなかった。（売上が向上したかという問いに対して、「非常に増えた」4 件（18%）、「増えた」18 件（82%）と回答があった） 来年度は引き続き、新規会員の獲得に努めるとともに、会員店舗の売上や来街者のさらなる増加に繋がるような仕組みを検討する。												

目標に対する検証結果	※事業計画書に記載した目標について、具体的な検証結果を記載すること。 個人会員や町会等に対するアンケート結果より イルミネーションの取組について、街並みが明るくなったと多くの方から賛同を得ており、次年度も継続してほしいと要望が多かった。 しかし、会員店舗に対してのアンケートでは、イルミネーションの実施により来街者は増加したと感じた会員は多くいたが、満足する売上増加には繋がらなかった。
事業全体の評価	※数値評価やアンケート等による声から拾った効果など、具体的に記載すること。 取組主旨等に賛同を得た人から加入の申し出があり、新規会員を4件獲得することができた。 アンケート結果からも、イルミネーション実施について、多くの方から賛同を得ており、毎年実施してほしいという要望があるが、イルミネーション実施のみでは、会員店舗の満足する売上増加がしなかったことから、来年度以降は、イルミネーションのほかにも更なる来街者増加や会員店舗の満足する売上増加に繋がる取り組みを行うとともに、新規会員が獲得できるよう広報等を強化したい。
今後の方向性について	※商店街等において、翌年度以降に取り組むべき事業や課題を記載すること。 来年度以降も継続してイルミネーションを実施するほか、フォトコンテストを行うなど、更なる来街者増加や会員店舗の満足する売上増加に繋がる取り組みを行いたい。 また、今回の広報宣伝はチラシのみであったが、次回以降、取組をより多くの方に知ってもらうために、非会員である企業や個人に積極的に周知するほか、会員店舗にポスターを掲示する等の広報にも力を入れていく。